

① 題：「恐れるな。語り続けよ。」(36 分)

240120

説教者 : 花田憲彦

聖書朗読 : 使徒行伝 18 章 9,10 節

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト「患難から栄光へ」第 24 章

「コリントにおける福音の働き人たちは、彼らが働きかけている魂の上に恐ろしい危険が迫っていることを実感した。そして、自分たちの上に負わされている責任を感じつつイエスのうちにある真理を明らかにした。彼らの使命は明瞭、率直、また決定的で、それはいのちからのちに至らせる香りか、それとも死から死に至らせる香りであった。そして、彼らの言葉にばかりでなく、また日々の生活の中に福音があらわされた。天使たちは彼らと協力し、神の恵みと力は多くの者の悔い改めの中に示された。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 13 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 237 番

② 題：「神と出会う場所」(27 分)

250201

説教者 : 山地 悟

聖書朗読 : 出エジプト記 29 章 42,43 節

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト「各時代の希望」第 16 章

「キリストだけが魂の宮をきよめることがおできになる。しかし彼ははいることを強制なさない。主は昔の宮にお入りになったようには心にお入りにならないで、『見よ、わたしは戸の外に立って、たたいている。だれでもわたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしはその中にはい(る)』と言われる(黙示録 3:20)。主は 1 日だけのためにお入りになるのではない。『わたしは彼らの間に住み、かつ出入りをするであろう。……彼らはわたしの民となるであろう』と言われる(Ⅱコリント 6:16)。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 105 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 332 番

③ 題：「女 vs 龍」(37 分)

251025

説教者 : 柳 鍾鉉

聖書朗読 : ヨハネの黙示録 12 章 1～4 節

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト「各時代の大争闘」第 39 章

「われわれの前にある苦悩と苦悶の時は、疲労と遅延と飢えに耐えることのできる信仰、すなわち、激しく試みられても落胆しない信仰を要求する。その時に備えるために、すべての者に恩恵期間が与えられている。ヤコブは、断固として屈しなかったために勝利した。彼の勝利は、しきりに願い求める祈りに力があるということの実証である。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 111 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 345 節

◆お知らせ

アドベンチストメディアセンターホームページ (<http://www.adventistmedia.jp/video/worship/>)
に礼拝プログラムのファイルを公開しております。週報の作成などご利用ください。